



OPCTV

オプション倶楽部TV

【売坊流】 政治経済イベント分析（25年8月）

日経平均43000円攻防も ドル円140円の不安が!?

この番組では皆様の**投資**や**トレード**に役立ち
そうな**イベント**、グレイ・リノ、異常値につ
いて分析していきます！



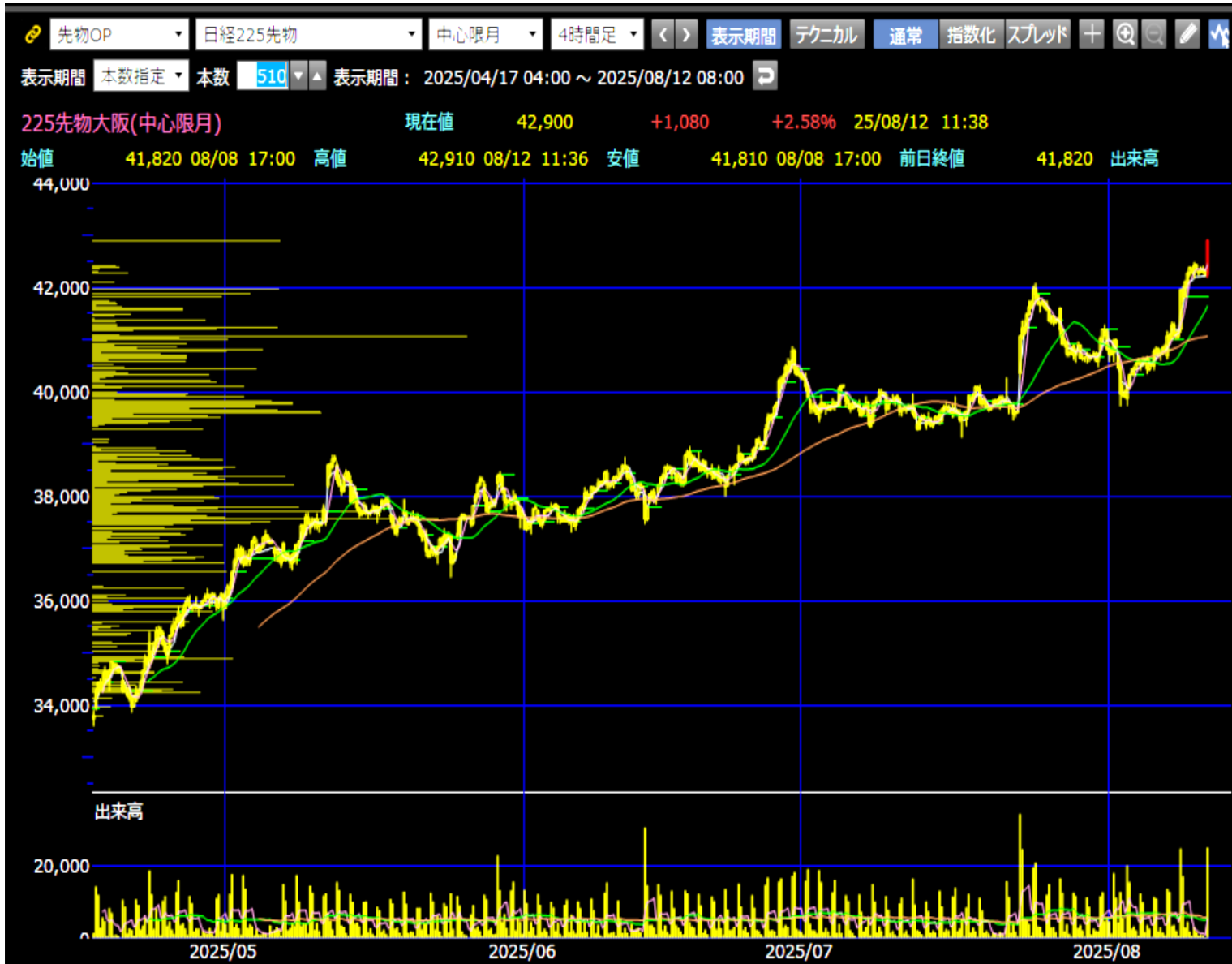
OP売坊

©2019-2025 OP売坊



2025年7～8月の日経平均を振り返る

日経225先物25年9月限 4時間足 (2025/04/16～08/12)



出所) 楽天証券『MARKETSPEEDII』

日経平均（現物指数）ではなく日経225ラージ先物9月限を掲載しているのは、**価格帯別出来高分布**で大口プレイヤーの売買動向を分析できるからです。また、ミニ先物を使わないのは、資金量が大きなプレイヤーには小さすぎるからです

4-6月期決算発表がピークを迎えましたが、トランプ関税が業績にどの程度影響するか、読みにくい状況です

41000円を超えてきたところで売り方の踏み加速の流れですが、PER（株価収益率÷成長期待）は17倍を超えており、割高感が否めません



25年10月限SQ日までの注目イベント

<米国>

08月12日：消費者物価指数（7月分）

08月14日：生産者物価指数（7月分）

08月21-23日：ジャクソンホール会議

09月04日：貿易収支（7月分）

09月05日：雇用統計（8月分）

09月10日：生産者物価指数（8月分）

09月11日：消費者物価指数（8月分）

09月17日：FOMC政策金利

10月03日：雇用統計（9月分）

10月07日：貿易収支（8月分）

<欧州・英国>

09月11日：欧州（ECB）政策金利

09月18日：英国（BOE）政策金利

<日本>

08月29日：消費者物価指数（東京8月分）

09月12日：9月限SQ日（メジャーSQ）

09月19日：日銀政策金利

09月26日：消費者物価指数（東京9月分）

8月から10月まで
3連休が続きます。
なお、9月15日には
祝日取引がありません



2025年8月

4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2025年9月

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

2025年10月

29	30	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19

	日経225ミニOPのSQ日
	日経225ミニ/マイクロ先物と月次/ミニOPのSQ日
メジャーSQ	日経225ラージ/ミニ/マイクロ先物と月次/ミニOPのSQ日
	祝日取引実施日

- **第二金曜日（原則）** は日経225OP期近限月の未決済建玉が清算されるSQ日のため、225OPトレーダーにとって区切りの日です。
- **OP売坊公式X「@OP49431790」** で気になったニュースについて、つぶやいています。ぜひご覧ください。

[注] 予定は予告なく変更される場合があります。
出所) ブルームバーグ、ロイターなどから筆者作成



9月17日FOMCで米政策金利の引き下げか

米クリーブランド連銀の7・8月分CPI予測（前年比、2025/08/08現在）

<7月分予測>	CPI	CoreCPI	<8月分予測>	CPI	CoreCPI
8月08日	2.72	3.04	8月08日	2.86	3.02
8月01日	2.72	3.04	8月01日	2.91	3.02

出所) クリーブランド連銀

CME『FEDウォッチ』（2025/08/11現在）

	CME FEDWATCH TOOL - CONDITIONAL MEETING PROBABILITIES									
MEETING DATE	200-225	225-250	250-275	275-300	300-325	325-350	350-375	375-400	400-425	425-450
2025/09/17					0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	84.5%	15.5%
2025/10/29	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	52.4%	41.7%	5.9%
2025/12/10	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%	43.6%	12.4%	1.1%
2026/01/28	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.1%	43.2%	30.5%	7.6%	0.6%
2026/03/18	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.9%	30.4%	37.0%	19.3%	4.2%	0.3%
2026/04/29	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	14.9%	32.2%	32.0%	15.0%	3.1%	0.2%
2026/06/17	0.0%	0.0%	1.3%	8.8%	23.7%	32.1%	23.4%	9.0%	1.6%	0.1%
2026/07/29	0.0%	0.4%	3.6%	13.4%	26.3%	29.4%	18.9%	6.7%	1.2%	0.1%
2026/09/16	0.1%	1.5%	7.0%	17.8%	27.4%	25.8%	14.7%	4.8%	0.8%	0.1%
2026/10/28	0.4%	2.5%	9.0%	19.6%	27.1%	23.7%	12.9%	4.0%	0.7%	0.0%
2026/12/09	0.4%	2.7%	9.3%	19.8%	27.0%	23.4%	12.6%	3.9%	0.6%	0.0%

出所) FEDウォッチ

米国のCPI（消費者物価指数）はFRB（米連邦準備理事会）の金融政策に大きな影響を与えています。その先行きをみるうえで米クリーブランド連銀のCPI予測は、かなりの信頼がかけます

米国の大手先物取引所CMEが、上場するFFレート先物から逆算した『FEDウォッチ』によると市場参加者は9月17日FOMC（米連邦公開市場委員会）で政策金利（現在4.25～4.50%）の引き上げを確実視しています

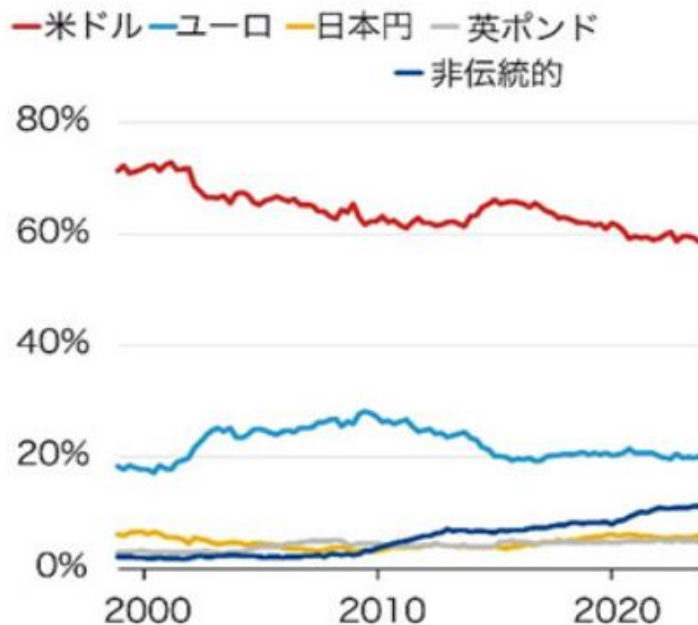


米ドル離れだけでなく日本円離れも

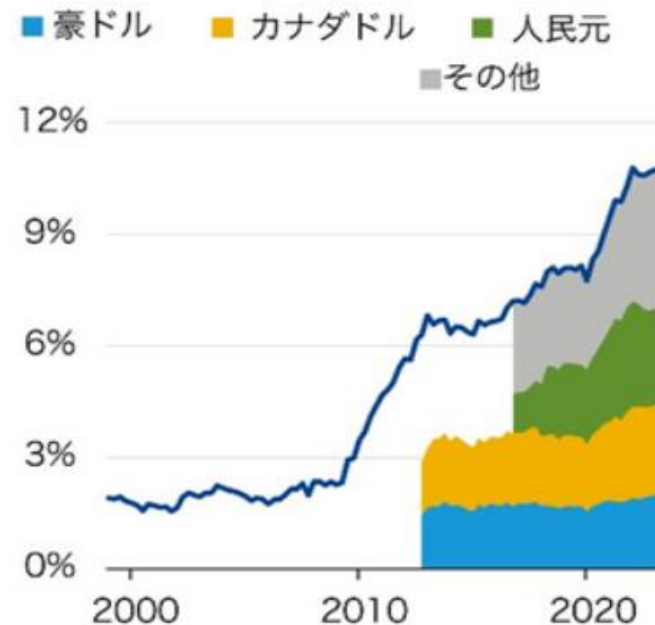
非伝統的通貨の上昇

「4大」通貨のシェアが低下すると同時に、非伝統的準備通貨の保有が増加している。

外貨準備高の通貨シェア



非伝統的通貨シェアの内訳



世界中の**外貨準備**に占める通貨の割合を掲載したのは、大きな流れをみるためです。米ドル離れが徐々に進んでいるなかで、資源国の通貨を増やしています。これは、他通貨への分散というよりも実物資産への逃避と考えています。

また、直近では円を売ってスイスフランを買う動きが顕著にありました。日本円は完全に最弱通貨とみています

出所：IMF COFER、Arslanalp, Eichengreen, Simpson-Bell (2022 年、更新版)。

注：「4大」通貨は、米ドル、ユーロ、日本円、英ポンド。非伝統的通貨はその他すべての通貨。

中国はCOFERへの報告を2015年から2018年の間に開始した。

IMF



2025～26年の祝日取引

祝日取引の対象日（注1、2）				実施有無	確定/予定
2025年	1月2日	木	年始休業日	実施しない（注3）	確定
	1月3日	金	年始休業日	実施する	確定
	1月13日	月	成人の日	実施しない（注4）	確定
	2月11日	火	建国記念の日	実施する	確定
	2月24日	月	天皇誕生日の振替休日	実施する	確定
	3月20日	木	春分の日	実施する	確定
	4月29日	火	昭和の日	実施する	確定
	5月5日	月	こどもの日	実施する	確定
	5月6日	火	みどりの日の振替休日	実施する	確定
	7月21日	月	海の日	実施する	確定
	8月11日	月	山の日	実施する	確定
	9月15日	月	敬老の日	実施しない（注5）	確定
	9月23日	火	秋分の日	実施する	確定
	10月13日	月	スポーツの日	実施する	確定
	11月3日	月	文化の日	実施する	確定
	11月24日	月	勤労感謝の日の振替休日	実施する	確定
	12月31日	水	年末休業日	実施しない（注3）	確定

2026年	1月2日	金	年始休業日	実施しない（注3）	確定
	1月12日	月	成人の日	実施する	確定
	2月11日	水	建国記念の日	実施する	確定
	2月23日	月	天皇誕生日	実施する	確定
	3月20日	金	春分の日	実施する	確定
	4月29日	水	昭和の日	実施する	確定
	5月4日	月	みどりの日	実施する	確定
	5月5日	火	こどもの日	実施する	確定
	5月6日	水	憲法記念日の振替休日	実施する	確定
	7月20日	月	海の日	実施する	予定
	8月11日	火	山の日	実施する	予定
	9月21日	月	敬老の日	実施する	予定
	9月22日	火	休日（注6）	実施する	予定
	9月23日	水	秋分の日	実施する	予定
	10月12日	月	スポーツの日	実施する	予定
	11月3日	火	文化の日	実施する	予定
	11月23日	月	勤労感謝の日	実施しない（注7）	予定
	12月31日	木	年末休業日	実施しない（注3）	予定

3連休などでJPXの現物株市場が長期にわたり休業する場合、その間の政治経済イベントやグレイ・リノで相場が荒れることが考えられます。OP買いもしくはOPスプレッド戦略の機会があるかもしれません



OP売坊の無料メルマガ『グレイ・リノ通信』

売坊先生のYouTube動画を何倍にも楽しめる

解説資料の入手リンクや補足Q&A記事などを配信しています！



- ・ 日米**“実質”**利回り差とドル円の相関が高いのは、なぜですか？
 - ・ 裁定取引の**“手口”**から、どのようなことがみえてくるのですか？
 - ・ 日本銀行に**“暗黒の水曜日”**が起これるのは、なぜですか？
 - ・ 米国が陥っている**“政策金利のジレンマ”**とは、何ですか？
 - ・ 個別株を安く買いたいなら**“PUT売り”**が有効なのは、なぜですか？
- ……など



登録はオプション倶楽部のポータルサイト
<https://www.optionclub.net/>
でメールアドレスを入力するだけ!!

お気軽にご登録ください！



オプション倶楽部

検索

最後までご清聴、誠にありがとうございました。

OP売坊ブログ『実践オプション教室』

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

OP売坊公式X『@OP49431790』

[https:// x .com/OP49431790](https://x.com/OP49431790)

Copyright © 2019-2025 OP売坊 / Pan Rolling Inc.

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.

免責事項

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用了た図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



OP売坊の『オプション倶楽部TV (OPCTV) 』

水曜22時から YouTube で配信中!!

3つの視点で日本株・米国株・為替など市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します

第1週目



政治経済
イベント分析

第2週目



グレイ・リノ
分析

第3週目



異常値分析

第4週目



ワンポイント
解説

※祝日や暦などで配信週が変更される場合があります。

ラジオNIKKEI月曜14時からの
『キラメキの発想』に出演した場合
その週の水曜配信は、お休みします



プレミアム公開です。チャット欄へのコメントをお待ちしています。私も参加していることが多いです！

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html#/>